

膵がん・胆道がん教室による患者教育の予備的有用性についての探索的検討

【本研究の目的と意義】

本研究では、膵がん・胆道がん教室に参加された患者さんやご家族、介護に関わる方が、病気や療養に関してどのような情報をお持ちでおられるのか、どの程度のつらさを感じておられるのか、またこれらが教室の前後によって変化するのかどうかを明らかにすることを目的としています。また、教室に対してどのような期待をもたれているのか、どのようなご意見や感想をお持ちになられたかも併せて明らかにすることを目的としております。本研究の結果は、将来の患者さんやご家族、介護に関わる方によりお役に立つような教室を作っていくための大切な資料となります。

【本研究の対象】

膵がんあるいは胆道がんと診断されており、化学療法開始予定あるいは開始後 6 ヶ月以内の患者さん、およびそのご家族、介護に関わる方を対象としています。

【本研究の方法】

アンケートを用いた調査となります。教室開始前および終了後に 10 分ほどお時間をいただき、アンケートに記入していただきます。アンケートが提出されたことをもちまして、研究参加にご同意いただけたと判断させていただきます。

【個人情報への配慮】

アンケートにお答えいただいた内容は、連結可能匿名化という方法を用いて匿名化しますので、担当医師に伝わることはありません。アンケートの結果は、「〇〇という意見が××%ある」といったように数量的に集計して発表いたします。アンケートの内容を集計する際には、年齢や性別、最終学歴や婚姻歴といった社会生活状況、ご病気の種類や状態といった医学的情報については、知識や気持ちの状態に影響する可能性がありますので研究のためのデータベースに登録されますが、個人が特定される情報(氏名、住所など)は登録されません。研究への参加を希望しない場合は、その方のアンケートや医学的情報については研究に利用しないようにしますので、いつでも下記の相談窓口まで申し出てください。

【本研究の相談窓口】

この研究について、お知りになりたいことや心配なことがございましたら、下記までご連絡下さい。ただし、他の対象となる方等の個人情報や研究者の知的財産権の保護などの観点から回答ができない場合もあります。あらかじめご了承ください。

研究責任者: 奥坂 拓志(肝胆膵内科)

研究事務局: 堂谷 知香子(精神腫瘍科)

連絡先: 国立がん研究センター中央病院

所在地: 〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

電話: 03-3542-2511(代)(担当: 堂谷、奥坂)

受付時間 月～金 午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分